

第27回私が見つけた「埼玉の自然」フォトコンテスト応募締切は11月15日！

多くの県民に親しまれている「埼玉の自然」フォトコンテストを今年も実施いたします。応募締切は11月15日(休)です。(送り先：朝日新聞さいたま総局)12月5日に審査を行い、最優秀賞1点、優秀賞2点、特選3点、準特選20点、奨励賞20点、入選100点を決定し(発表は朝日新聞紙上)、2013年2月12日(火)～17日(日)まで入賞・入選作品展を開催(埼玉県立近代美術館)します。今回も副賞として協賛会社のエプソン販売株式会社、株式会社ニコンイメージングジャパン、カメラのキタムラ(埼玉)の各社から賞品が贈られます。

このコンテストは、埼玉県内外の会員及び一般の方、また高校生も応募できます。多数の応募をお待ちしております。

総本部事務局長に早坂敏文氏、関東本部事務局長に高山顕治氏が就任。

9月1日付で朝日新聞社の人事異動があり、総本部事務局長の朝日教之氏がCSR推進部へ異動し、新たに水戸総局長の早坂敏文氏が就任され、関東本部事務局長の山谷勉氏が横手支局長に移動し、デジタル事業本部の高山顕治氏が後任に就任されました。前任の朝日氏と山谷氏にはいろいろとお世話になりました。また、早坂新総本部事務局長には着任早々に「埼玉県写真サロン」の表彰式に出席され、ご挨拶をいただきました。県本部のためこれからもよろしくお願いいたします。

県本部撮影会が盛大に実施される

「長岡・大花火大会」と「津南の自然」県本部撮影会は8月2日(休)～3日(金)に林総本部理事、深井勝己委員長、原田守雄顧問、坂巻高次顧問を講師に会員80名が参加し開催されました。今回は長岡支部のご協力もあり、特等席での大花火撮影会となりました。翌日のひまわり撮影と猛暑の中の撮影会となり、ご苦労様でした。撮影会写真コンテストの作品は8月31日に応募を締切、685点の応募がありました。9月12日に審査、10月13日(土)に表彰式を行います。

夏の県例会も大盛況

夏の県例会が7月21日に開催され、春の県例会85名の出席者数と同数となりました。大きな会場も狭く感じられ、会場では写真を見る熱い視線と暑い外気も加わり、単・組ともに互選と先生方の説明に、これも熱く耳を傾け、時間が足りなくなるほどの充実した県例会となりました。次回の県例会は10月27日です。更に会員の皆様に声を掛けて頂き、より充実した県例会にご協力ください。

デジタル一眼レフカメラ教室が盛會に終わる

8月5日(日)・12日(日)と2回に亘り、埼玉県民活動総合センターで行われ、増田主任講師をはじめ大野講師、島津講師の資料に基づいた丁寧な説明に定員いっぱい集まった100名の方々が熱心に聞き入っていました。実習ではエプソンのご協力により、10台のA3ノビプリンターに一人3枚(光沢・半光沢・無光沢)A3サイズにプリントを行い、講師の方々の説明を含め、その違いを実感しました。希望者による勉強会が9月30日(日)から始まり、写真愛好者の増えることに期待しております。

原 文夫 支部長が永眠される

デジタルアート支部が誕生して以来、支部員のみならず県の多くの会員に“デジタル”への多大な影響をもたらし、東日本大震災に関わる「頑張る家族の肖像」撮影プロジェクトに参加活動された原支部長が、闘病むなし、8月12日にな亡くなりました。指導を受けたデジタル技術によって私たちがこれから更に表現の向上に努力していくことが最大の敬意と幸いです。深く、ご冥福をお祈り致します。

「全日本まつり」作品募集

埼玉県本部が担当しており、応募締切は12月14日(金)です。審査員は昨年同様、写真家齋藤康一氏ですので多数の応募をお願いします。写真展は2013年3月23日(土)～4月4日(木)まで朝日新聞東京本社ギャラリーで開催されます。